



山形県は、地球環境や地域環境に関する活動において、功績があった個人・団体を顕彰しています。

受賞者の活動を紹介することにより、県民の皆様による主体的な環境保全活動を促進することを目的としています。

【平成11年度創設】

22回目となる今回は、「環境やまがた大賞」に 村山市・村山市教育委員会（村山市）及び山形県立酒田光陵高等学校（酒田市）、「環境やまがた奨励賞」に 熊野長峰湿原保護管理会（鶴岡市）及び山形県立山形工業高等学校（山形市）がそれぞれ受賞されました。

表彰式は、11月1日に県庁で行われ、杉澤環境エネルギー部長から受賞者に賞状が手渡されました。





市内の全中学校生徒による植樹・育林活動

市内の全中学校生徒が植樹や育林を体験する「ふるさと教育の森」を実施し、自然を守り郷土を愛する心を育む活動を40年行っている。





再生可能エネルギーを活用した環境保全の取組み

再生可能エネルギーを利用した照明設備の製作・設置・管理や地域のクロマツ林の清掃活動など環境保全活動を行っている。





熊野長峰湿原保護管理会 (鶴岡市)

奨励賞



長年にわたる「熊野長峰湿原群」の保護管理活動

鶴岡市の天然記念物に指定され、貴重な動植物が生息する「熊野長峰湿原群」の保護管理活動を長年にわたり行っている。





奨励賞



「山工元気プロジェクト」と称したマンゴー栽培の取組み

地球温暖化や人口減少問題に対応する持続可能な開発目標の達成に向けたバイオマスエネルギーとIoTを活用した植物工場におけるマンゴー栽培を行っている。

